

編集後記

本特集は昨年度に開催した日本災害復興学会 2017 年度神戸大会の公開シンポジウム「次世代に災害教訓を継承する」での討論を基にテーマを設定しました。阪神・淡路大震災以来、全国各地で様々な人材が防災研究や実践等の場で活躍し、教訓を蓄積してきましたが、災害の度に新たな課題が生まれています。来るべき巨大地震災害への減災復興政策を担う上で、中核となる次世代の役割について考える必要があります。

こうした状況から、本特集では、阪神・淡路大震災を契機に防災の道を歩み始めた、次代の中核となる 40 代の研究者・実践者等に、防災に目覚めた契機やその後の道のり、中核的人材としての抱負、そして、より若い世代への期待等について執筆いただきました。

本特集が、次なる大災害に貢献できる減災復興政策の深化と防災人材の育成に寄与することを願っています。最後になりましたが、多忙を極めるなか、大変貴重な原稿を寄せてくださった執筆者の皆様に心よりお礼を申し上げます。(石原凌河)

第 21 号特集編集担当：石原凌河

学会誌編集委員会委員名簿

委員長	田並尚恵	川崎医療福祉大学
副委員長	山崎栄一	関西大学
副委員長	田中正人	追手門学院大学
幹事	近藤誠司	関西大学
委員	石川永子	横浜市立大学
	石原凌河	龍谷大学
	近藤民代	神戸大学
	北後明彦	神戸大学
	福留邦洋	岩手大学
	山地久美子	大阪府立大学

日本災害復興学会誌 復興 通巻 第 21 号 (Vol. 8 No. 3)

2018 年 3 月 11 日 発行

発行者 日本災害復興学会

事務局 〒662—8501 西宮市上ヶ原一番町 1-155

関西学院大学災害復興制度研究所 内

日本災害復興学会事務局 TEL. 0798-54-6996
